

213ささえあい隊NEWS39号

★明けましておめでとうございます。

昨年に引き続きコロナ禍で新年を迎えました。しかし、今年はワクチンのおかげで、少しでも気持ちの上では余裕を持っているように思います。

GO TO イートやGO TO トラベルの再開もあり、少しずつ社会も動き出して来ていますが、感染対策を引き続き行っていきましょう。

今年も皆様にとって良い一年になりますように！



★12月の活動報告

東部第一圏域(片山、池田、野寺、道場)

【協議体】12月3日(金) 参加者16名

- とういち かいんど
- ①「東1 KIND おたすけ隊」実施に向けて！
 - ・隊長、副隊長の人選について
 - ・活動員の「募集時期」「広報活動」について
 - ・地域の新聞販売店との連携
 - ・運営のシュミレーション、名称の再検討
 - ②「1人暮らしの高齢者が倒れ、入院したとき」の対応。東部第一圏域の1人暮らしの高齢者数を知り「緊急時にも便利なリスト」の作成を検討

東部第二圏域(畑中、馬場、栄、新塚)

【協議体】12月23日(木) 参加者6名

- 見守りを行う時の「変化に気づく材料探し」を協議し文章化しました。
- 「見守りの気づきのポイント」のイラスト図を参考に、どういう状態であるか、どんな状況が考えられるか等を話し合いました。
- 例：洗濯物のイラストでは…
- ・干してあると、人が住んでいる
 - ・干していないと、長期的ならば入院している等

西部圏域(本多、あたご、菅沢、野火止1～4丁目、西堀、新堀)

【協議体】12月10日(金) 参加者12名

[認知症当事者、その家族と専門家とのつながりづくり] を目標にチラシを作成していきます。

決定事項

- ①対象：家族や関係者向け
- ②内容：つなぎ先として、高齢者相談センターの紹介や相談、連絡方法などを掲載予定
- ③担当：項目ごとに担当グループで原稿を作成
次回、担当ごとに出された案を検討します。

南部圏域(石神、栗原、堀ノ内)

【協議体】12月24日(金) 参加者9名

- ①新座住宅ボランティア組織「お助け隊」について(北部第二圏域)の発足から、活動内容、利用条件等を、資料を基に説明を受けた。
- ②「お助け隊」の話聞いたうえで、南部圏域で何か出来るか、具体的な方法を見つける。様々な意見が出たので、次回も引き続き協議を行う予定。

北部第一圏域(東北、東、野火止5～8丁目)

【協議体】12月1日(水) 参加者7名

- ①NPO 法人子育てネットワーク主催の冬ひろばの進捗報告は、関係者欠席のため、次月事後報告。
- ②つぼみサポーターの活動で、『折り紙隊』が、つぼみの要請で2回活動を行い、延べ21名の方が参加し、クリスマス用の折り紙作品を多数作成し、地域子育て支援センターつぼみに贈った。
- ③コロナ感染者数が減少してきて、身の回りの変化や未だ続くお困りごとについて話し合った。

北部第二圏域(中野、大和田、新座、北野)

【協議体】12月17日(金) 参加者25名

- ①地域の困りごとの問題提起：「町内会の役員(担い手)のなり手がなくて、困っている」
- ②12月10日の1層協議体の議事概要の報告。
- ③1人暮らしの高齢者が急病で倒れ、入院したときの対応：現在、市が発行している「緊急連絡カード」「緊急カード」「ヘルプカード」の3つのカードを紹介して意見交換。

★コロナ禍でも頑張っています！

就労継続支援 B 型事業所「ここから」

3年前、馬場4丁目に開設された「ここから」は、新座市内で福祉事業を展開する社会福祉法人埼玉福祉会が運営する就労継続支援 B 型事業所。障がいのある人と地域の皆さんが自然に交流できる「地域共生」をモットーに、「ここから・学び、ここから・はばたいてほしい」という願いを込めて命名され、障がい者の就労を支援しています。



「ここから」の大きな特徴は、障がい者の就労に第1次産業である農業を採り入れたこと。隣接する大きなビニールハウスの中で、低カリウム野菜の水耕栽培を始めました。障がい者が自らの労働で工賃を高めていくことにより、公的扶助を減らし、社会的コストに頼らない福祉社会を実現したいと考えたからです。

ハウス内には、幅1m、長さ25mの上下2段の栽培パレットが9列設置。水耕栽培ですから、1年365日、年間12回作の栽培が可能で、肥料や水温を24時間遠隔管理し、異常気象などにもすぐに対応できる監視管理システムを導入。カリウムの含有量が少ない低カリウム野菜を栽培しています。

低カリウム野菜は、腎臓病などでカリウムの摂取制限を受けている人でも、「生」のまま安心して食べられます。カリウムは、熱を加えて調理することで含有量を減らすことができますが、そうすると、野菜本来のシャキシャキ感がなくなります。低カリウム野菜は、カリウムを抑えているので苦味が少なく、シャキシャキ感と甘みがあり、ビタミンや食物繊維などの栄養素は同じです。

試験栽培を繰り返し、このたびようやく低カリウム野菜の販売を開始。グリーンバターピアレタス、レッドバターレタス、ほうれん草、グリーンリーフレタス、レッドリーフレタス、みずな、などの中から2~3種類を6袋(1袋80~100g)に詰め合わせて販売。価格は2,268円(税込み)。宅配の場合、別途クール便の送料がかかります。もちろん障がい者の就労支援施設ですから、収穫、選別、袋・箱詰めなどの出荷作業は、障がいのある人たちの手で行っています。今は、葉物野菜を中心に栽培していますが、将来は、トマトやイチゴ、メロンなどの果物、食用花のエディブルフラワーなどにもチャレンジしたいようです。



社会福祉法人 埼玉福祉会
就労継続支援 B 型事業所 ここから
〒352-0016 新座市馬場 4-3-28
Tel : 048-458-0291 • Fax : 048-458-0298

2月協議体開催予定 (コロナ感染症の影響により急遽中止になることがあります)

東部第一圏域	2月 4日(金)	13:30~15:00	中央公民館
東部第二圏域	2月24日(木)	10:00~11:30	畑中公民館
西部圏域	2月10日(木)	9:30~11:00	新座市役所
南部圏域	2月25日(金)	14:00~15:30	堀ノ内集会所
北部第一圏域	2月 2日(水)	10:00~11:30	東ふれあいの家
北部第二圏域	2月18日(金)	13:30~15:00	北野ふれあいの家

※参加を希望の場合は、下記までお問合せください(当面の間は、時間を短縮して開催)。

問合せ先 新座市役所 福祉政策課(本庁舎2階) 生活支援コーディネーター

TEL:048-424-4693 FAX:048-482-5221

